

「区民で支えよう認知症」講演会を開催しました

平成26年11月15日(土)鶴見区民センター大ホールにおいて、鶴見区医師会との共催で講演会を開催しました。

この講演会も5年目を迎えました。医師会米田嘉次会長、河村浩一区长、鶴見区社会福祉協議会木村武史会長の挨拶のあと、大阪市立大学名誉教授、泉大津市立病院名誉院長の三木隆巳先生に認知症を引き起こす疾患や症状についてわかりやすく説明していただきました。治療薬について、今までの進行を遅らせる薬ではなく、進行を止める薬が開発されると力強く語られました。また、支えられる側だけでなく、支える側もみんなが主役となり、地域で認知症に立ち向かっていこうと締めくくられました。

高齢者が暮らしやすいまちは、障がいのある方や子育て世代にも優しいまちと言えます。障がいのある方への理解を深めるため、日本ライトハウスの武田泰彦さんにもご登壇いただき、障がいのある方に限らず、すべての人はかけがえのない「ちがひ」がある存在です。互いの「ちがひ」を理解しあうためにすてきなコミュニケーションのキャッチボールをしましょうと語られました。

事例討論会では、歯科医師会伊聖澤先生より義歯へ名前を入れている事、薬剤師会藤原誠先生より確実な内服方法について、武田さんより家族支援について、鶴見区地域包括支援センター平山より衣服に貼り付ける「お名前シール」について伝えられました。

最後に、医師会副会長高山進先生より、認知症になっても、徘徊があっても、地域と関係機関、みんなが力をあわせて、住みよい鶴見区を作って行こうと宣言があり終了しました。



エコキャップの推進に協力しています

～飲料用ペットボトルのキャップを回収しています～

普段は捨ててしまっているペットボトルのキャップですが、それをリサイクル業者さんに販売したお金で、ユニセフ等を通じて海外の子どもたちへポリオワクチンを届ける活動があります。キャップ800個で子ども1人分のワクチンが必要な国に届きます。また、ゴミとして焼却されるとキャップ400個で3,150gのCO2(二酸化炭素)が発生しますが、回収されることによって、資源のリサイクルとして役立ち、環境保護にもなります。

これまでに、みなさまのご協力で
 ●累積個数 **3,782,180**個
 ●ポリオワクチン **3,703**人分 (平成26年12月末現在)



中学校で集めて持って来てくれました!

★ご協力をお願いいたします。

回収しているのは、飲料用ペットボトルのキャップのみ(しょうゆや液体洗剤、化粧品等のふたなどは不可)です。また、汚れがひどかったり、シール(値札・キャンペーンシール等)が残ったままだと引き取っていただけなく、資源ゴミとなってしまいます。

皆さんからお預かりしたキャップは、ボランティアさんによって分けられ、シール等が残ったままのものは一つ一つはがしていただきます。キャップは洗って乾かし、シールは取り除いてからお持ちくださいますようお願いいたします。



★飲料用ペットボトル以外の特殊な形のは、避けてください

★シール等は必ずはがしてください



★ひどく汚れているものはきれいに洗ってください

鶴見区子ども・子育てプラザ

鶴見区今津中1-1-14 ☎ 06-6967-1033

開館時間 火曜日～土曜日…午前9時～午後9時
 日曜日…午前9時～午後5時30分
 休館日 月曜日、祝日(月曜日が祝日の場合は火曜日休館)
 年末年始(12/29～1/3)

プラザは、子育て情報の提供や子育て家庭、子育てサークルの支援を行っている区内の拠点です。次代を担う子どもたちの健やかな育成・豊かな情操や健全な発育をめざし、家庭・地域の子育て力を高めるために、家庭と地域の架け橋役として、身近な地域での「であい」「つながり」「ささえあい」の場の提供を行っています。

★平成27年4月より、利用者のお声を反映させていただき、下記のとおり利用時間等を変更します。

	現行(～平成27年3月)	平成27年4月～
つどいの広場 (軽運動室利用)	午前10時～午後2時	午前10時～午後3時
部屋開放 (対象:乳幼児と保護者)	火 午前10時～午後5時 水～日 午前10時～午後3時	火木 午前10時～午後5時 水金土日 午前10時～午後3時



福祉教育を推進しています!

今年度も、鶴見区社会福祉協議会では、福祉のまちづくりを目指して、鶴見区内の社会福祉施設、学校、地域等と一緒に福祉教育に取り組んでいます。

◆榎本小学校
カードゲームを作って遊びながら、みんなで障がいがある人と一緒に楽しめる遊びについて考えました。



◆今津小学校
地域の防災リーダーさんと一緒に災害時の対応を考えました。



◆先生のための福祉教育講座
区内の学校の先生たちと視覚障がいがある人と一緒にゲームを楽しみながら、関わり方、子どもたちへの伝え方について考えました。

鶴見区各中学校から デイサービスセンターへ体験に来てくれました。

鶴見区内の各中学校の生徒さんが、デイサービスセンターの事業を体験してくれました。生徒さんたちは、朝、送迎車に乗込み、利用者さんのお宅へお迎えに行き、日中は、入浴時の衣服の着脱やお話の相手、昼食を配膳したり、午後からは自己紹介で一発芸を披露してもらい、レクリエーションや四季折々の行事など家ではしたことのない体験してもらいました。今回の職場体験を通して、高齢者の方への接し方や優しい心をもっていただけたら嬉しいです。



『あいまち』をご存じですか?

平成26年6月より地域有償ボランティア育成事業「あいまち」が始まりました。



「ちょっと困ったな、助けてほしいな」の声に地域住民同士が気軽に支えあえる相互援助活動です。有償の活動ですが、営利を目的とせず、利用者の気持ちの負担軽減や感謝の想いを謝礼金のやり取りであらわしています。会員登録をすることで、助け合い活動をするこも、利用依頼をして支援を受けることもできます。つまり、一方的に「助けてあげる、助けてもらう」のではなく、「自分ができることで相互に支えあう」しくみです。

こんなことで困ったときは『あいまち』を利用しましょう!!

- 部屋の掃除をしてほしい
- 話し相手がほしい
- 電球の交換をしてほしい
- 庭の草むしりを手伝ってほしい
- 病院や外出の付き添いをしてほしい



庭の草むしり



家具の移動

など、ちょっとしたお困りごとがあれば、お気軽にご相談ください。

料金設定について

年会費… **1,000円**
(※会員登録時にお支払いください。)

● 利用する場合
 利用料… **800円(1時間)**
● チケット制 (事前にチケットの購入が必要です)
 ※1時間以降は30分単位(400円)で延長できます。

● 活動する場合
 謝礼… **600円(1時間)**
● 利用料より謝礼としてお支払いします (一部は事務局運営費として利用します)
 ※時間預託*にすることもできます。

◆1…時間預託とは、謝礼を受け取る代わりに、ポイントとして貯め、自分や家族が困った時にポイントを使ってお手伝いをしてもらうことができるしくみです。

会員募集中!

～会員を募集しています～
 「あいまちだより」で会員の皆さんの活動に関する情報を発信しています。



連絡先 まちの支えあい活動『あいまち』事務局 (運営:社会福祉法人 大阪市鶴見区社会福祉協議会)
 〒538-0051 鶴見区諸口5丁目浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター内 ☎06-6913-7066
 [受付時間]月曜日～土曜日 午前9時～午後5時30分